

# 揖斐大橋工事概要

(此報告に就ては准員小川 静君の勞を煩はしたり、茲に感謝の意を表す)

## 1. 箇所名並に工事種類

路線名： 国道十二號  
 河川名： 揖斐川  
 右岸： 岐阜縣安八郡三城村  
 左岸： 同 同 結村  
 工事種類： 橋梁架設

## 2. 計畫概要並に工事状況

昭和 5 年度より 3 箇年繼續失業救済事業とし縣直轄を以て着工、岐阜國道改築工事中揖斐川に架設するものにして、上流 7.40 米國道敷とし下流側に伊勢電複線(電車荷重 K12)を布設するものとす。

昭和 8 年 2 月中旬現在トラス 6 徑間中 3 徑間架設済、其他足代組立中にして下部工事完了、上部工事 5 分の工程。

### 構造

橋型： 曲弦ワーレン型	橋長： 384 米
有效幅員： 公道敷 7.4 米, 鐵道敷 7.4 米	全橋有效面積： 公道敷 2841.6 平米, 鐵道敷 複線
1 徑間長： 64 米, ピン心々 62.7 米	徑間敷： 6

### 上部構造

橋體	主橋體鋼材量： 3200.10 噸	使用鐵筋量： 46.86 噸
	使用セメント量： 1004.00 樽	使用コンクリート量： 502.00 立米
橋面	幅員： 14.80 米	鋪裝材料： アスファルト・ブロック 2812 平米
	使用材料： モルタル 56.34 立米, 石材 45.83 立米	
高欄	鑄鐵製 114.17 噸, 親柱コンクリート表面花崗石張石 11.82 平米	

### 下部構造

橋臺	型式： 扶壁式倒T形鐵筋コンクリート
	形狀寸法： 長方形基礎長 21.2 米, 幅 8.0 米, 高 23 米
	主要材料： 鐵筋コンクリート, 鐵筋 1414.3 噸, コンクリート 132.23 立米, セメント 2718 樽
	地質： 粘土層 D. L. より 5 米以下は小砂利交り
橋脚	型式： 鐵筋コンクリート拱形 1 基
	形狀寸法： 井筒上橢圓形長 4.4 米, 上幅 3.0 米, 下幅 3.6 米, 高 6.0 米
	主要材料： 鐵筋コンクリート, 鐵筋 81.70 噸, コンクリート 1697 立米, セメント 3394 樽
井筒	型式： 中空にして圓形一對(壁厚 1.25 米, 深 24.0 米)
	形狀寸法： 正圓 2 基中心距離 16.0 米, 下流 7.0 米, 上流 6.5 米
	主要材料： 鐵筋コンクリート, 鐵筋 389.72 噸, コンクリート 6299.15 立米, セメント 12598 樽
	地質： 井筒底部玉石入砂利層

備考： 兩橋臺に使用せる基礎杭徑 25 厘, 長 8 米のもの 152 本にして、小砂交り粘土層へ 1 米以上打込む。

## 3. 工事費

上部構造	674 750 圓
下部構造	245 118 "
計	919 868 圓

## 4. 主要材料

品名	數量
鋼材	3 254.00 噸
鐵筋	650.51 "
セメント	19 784.00 樽
コンクリート	9 410.00 立米

## 5. 主要機械器具

品名	性能	數量	備考
ゴライヤス (米松使用)	10 噸吊	1 臺	上部構造
ニューマチック・リベッター		4 挺	"
ミキサー		2 臺	下部構造
クラムセール		1	"
オレンジピールス・ポンプ	10 H. P.	2 臺	"
エレベーター		2 "	"

備考：上部工事に於ける使用電力は 65 H.P. なり。

## 6. 工事執行者 岐阜縣

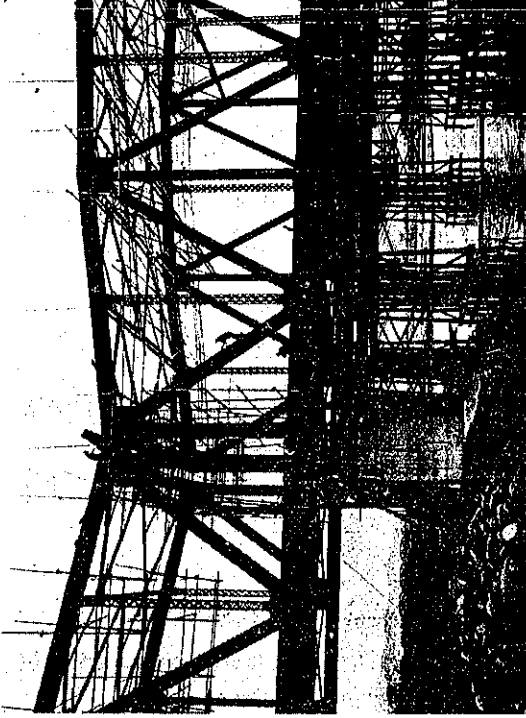
7. 計畫, 設計者	上部構造	北原技師, 和田技手
	下部構造	北原技師, 岡本技手 有馬技手
8. 工事監督者	上部構造	小川技師, 和田技手 佐藤囑託
	下部構造	北原技師, 佐藤囑託

## 9. 施工方法

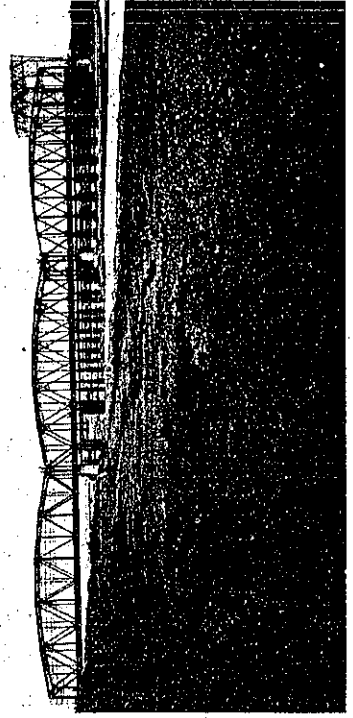
請負, 請負人	上部構造	横濱船渠株式會社
	下部構造	錢高組

10. 起工年月	下部構造	昭和 6 年 4 月中旬,	上部構造	昭和 7 年 4 月下旬
11. 竣工豫定年月	下部構造	昭和 7 年 7 月下旬,	上部構造	昭和 8 年 3 月下旬

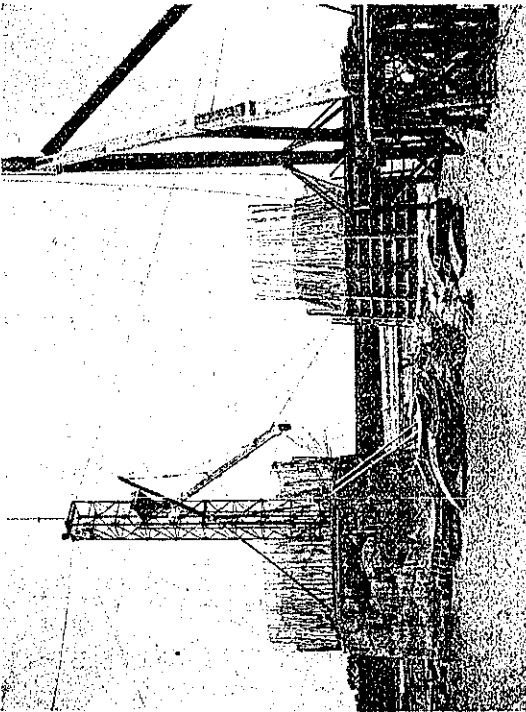
第二写真



第四写真



第一写真 井筒コンクリート打作業中



第三写真

